

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月14日

上場会社名 健康ホールディングス株式会社 上場取引所 札幌証券取引所アンビシャス
 コード番号 2928 URL <http://www.kenkou-hd.com>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)瀬戸 健
 問合せ先責任者 (役職名)管理本部長 (氏名)古村克明 TEL (03)5565—6247
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日 配当支払開始予定日 平成一年一月一日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	2,360	—	273	—	260	—	132	—
20年3月期第1四半期	4,521	—	△139	—	△149	—	△97	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	441	09	432	25
20年3月期第1四半期	△326	70	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
21年3月期第1四半期	6,687		396		5.9	1,320	57
20年3月期	6,970		252		3.6	842	19

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 396百万円 20年3月期 252百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年3月期	—	—	0	00	0	00
20年3月期	—	—	0	00	0	00
21年3月期(予想)	—	—	0	00	0	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	4,440	—	249	—	238	—	151	—	503	17
通期	8,988	△42.8	601	—	537	—	355	—	1,182	94

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
[新規 1社(社名Bijin株式会社) 除外 2社(社名Kenkou USA, Inc (株)アクディア)]
[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
② ①以外の変更 : 無
[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|----------|-------------|----------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | | | | |
| | 21年3月期第1四半期 | 300,100株 | 20年3月期 | 300,100株 |
| ② 期末自己株式数 | | | | |
| | 21年3月期第1四半期 | 一株 | 20年3月期 | 一株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | | | | |
| | 21年3月期第1四半期 | 300,100株 | 20年3月期第1四半期 | 299,655株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成20年5月26日に公表いたしました平成21年3月期の業績予想につきましては、本資料において修正しております。その詳細につきましては、平成20年8月14日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題に伴う金融市場の混乱、原材料並びに原油価格の高騰等によって企業収益が悪化するとともに、物価上昇等の不安材料により消費者マインドが悪化し、先行きに不透明感が広がる状況で推移いたしました。

健康関連事業に係る業界動向については、健康食品分野では高齢化の進行や食生活の多様化、肥満や生活習慣病の増加等を背景に、近年継続して市場拡大を続けている状況にありますが、市場調整の局面が続いていることに加え競合の激化によって、業界環境は厳しさを増している状況にあります。

美容機器・化粧品分野においては、全体としては横ばい傾向にあるものの、高齢化や中高年層のケア意識の高まりから、機能性のある商品に対する需要が拡大している状況にあります。

乳業分野では、飲料牛乳等は消費減少基調にあるものの、乳製品向け需要は堅調であり、特にバターについては、需給改善のための緊急輸入や、安定供給化への取り組みが図られている状況にあります。

こうした経営環境のもと、当社グループは前期に引き続き、健康関連事業を主力事業に据え、この主力事業を支えるグループ各社が、事業強化に向けた諸施策を実行するとともに、グループ各社の連携を強化することによって経営効率を高め、相乗効果の追求を図ってまいりました。

健康関連事業においては、健康コーポレーション株式会社は、カロリーコントロール用健康食品である豆乳クッキーダイエットの通信販売を主事業としておりますが、効率的な広告宣伝への絞込み及び組織や人員の見直しを行なうとともに、新規事業として美容分野に取り組み、具体的にはグループ会社である株式会社ジャパングルズとの協働により、美顔器及び関連商材の通信販売事業の推進に注力いたしましたことにより、グループとしてのシナジーの発揮が図られつつあります。この結果、新商品への広告宣伝の初期投資負担をこなしながら、期初計画を上回る実績となりましたが、在庫廃棄損を主因に黒字化を達成するまでには至りませんでした。

株式会社ジャパングルズは、美顔器製造販売を主事業としておりますが、美容業界等からの受託製造並びに自社ブランド製品の販売がともに好調であること、また従来はグループ外の会社として同社製品輸入を中継していたBi jin株式会社を平成20年4月14日に子会社化したことに伴う売上及び利益への寄与もあり、期初計画を上回る営業利益を達成いたしました。

株式会社弘乳舎は、乳製品製造販売事業を主事業としておりますが、生乳生産の落ち込みにより余乳加工受託は期初計画通り減少したものの、自社ブランド乳製品製造販売においては、バター・脱脂粉乳の価格高騰による利益率向上により、期初計画を大幅に上回る営業利益を達成いたしました。

当事業において、米国の販売会社Kenkou USA, Incを平成20年6月に売却いたしております。

IT・広告関連事業においては、業績不振等を主因として事業シナジーを見込むことが困難なグループ会社株式会社アクディアを平成20年6月に売却いたしました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高は2,360百万円、営業利益は273百万円、経常利益は260百万円となり、四半期純利益は132百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて201百万円減少し、3,952百万円となりました。これは、主として借入金の返済により現金及び預金などが減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて80百万円減少し、2,735百万円となりました。これは、主として投資有価証券及び投資不動産を売却したことにより投資その他の資産が減少したことによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて282百万円減少し、6,687百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて76百万円減少し、4,212百万円となりました。これは、短期借入金の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて349百万円減少し、2,078百万円となりました。これは、長期借入金の返済によるものであります。

この結果、総負債は、前連結会計年度末に比べて426百万円減少し、6,291百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて143百万円増加し、396百万円となりました。主な増加要因としては、利益剰余金の増加によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点での足元の業績を踏まえ、またこれまで図ってまいりましたグループ化の今後業績への影響度を勘案し、中間期(平成20年4月～9月)及び通期(平成20年4月～平成21年3月)の業績予想計数を修正いたしております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名: Bijin株式会社)

Bijin株式会社は、平成20年4月14日の株式取得により、当第1四半期より連結子会社となりました。

除外 2社(社名: Kenkou USA, Inc. 株式会社アクディア)

従来、連結子会社であったKengkou USA, Inc. は、平成20年6月8日で株式を譲渡したことにより連結子会社でなくなりました。また株式会社アクディアは、平成20年6月20日付で株式を譲渡したことにより連結子会社ではなくなりました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

(一般債権の貸倒見積高の算定方法)

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(棚卸資産の評価方法)

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
2. 通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、主として月次総平均法による原価法によっておりましたが、当第一四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価の会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として月次総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算出しております。
これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ17,028千円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年06月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年03月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,365,560	1,663,778
受取手形及び売掛金	1,245,139	999,751
商品及び製品	538,753	667,336
仕掛品	22,475	32,958
原材料及び貯蔵品	392,788	524,663
その他	394,888	272,248
貸倒引当金	△7,281	△6,837
流動資産合計	3,952,322	4,153,897
固定資産		
有形固定資産		
土地	928,100	928,100
その他(純額)	418,221	460,196
有形固定資産合計	1,346,321	1,388,296
無形固定資産		
のれん	1,110,518	1,074,581
その他	15,837	17,277
無形固定資産合計	1,126,355	1,091,859
投資その他の資産		
投資有価証券	43,787	75,283
投資不動産	157,123	183,659
その他	72,671	88,109
貸倒引当金	△10,945	△10,978
投資その他の資産合計	262,637	336,073
固定資産合計	2,735,315	2,816,229
資産合計	6,687,637	6,970,127
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	448,377	438,998
短期借入金	1,949,738	2,134,694
1年内返済予定の長期借入金	1,132,496	1,132,526
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
未払法人税等	163,639	113,692
賞与引当金	75,604	44,661
返品調整引当金	2,404	3,969
その他	390,385	370,910
流動負債合計	4,212,644	4,289,452
固定負債		
長期借入金	1,710,605	2,045,554
役員退職慰労引当金	18,071	16,421
退職給付引当金	300,381	288,162
その他	49,632	77,795
固定負債合計	2,078,690	2,427,933
負債合計	6,291,335	6,717,386

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年06月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年03月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	102,152	102,152
資本剰余金	118,326	118,326
利益剰余金	181,536	49,165
株主資本合計	402,015	269,644
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,713	△15,796
為替換算調整勘定	—	△1,107
評価・換算差額等合計	△5,713	△16,903
純資産合計	396,302	252,741
負債純資産合計	6,687,637	6,970,127

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年04月01日 至平成20年06月30日)	
売上高	2,360,495
売上原価	1,260,570
売上総利益	1,099,925
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費	270,794
その他	555,626
販売費及び一般管理費合計	826,420
営業利益	273,504
営業外収益	
受取配当金	737
受取賃貸料	2,180
その他	5,661
営業外収益合計	8,579
営業外費用	
支払利息	19,911
貸与資産減価償却費	1,500
その他	470
営業外費用合計	21,883
経常利益	260,200
特別利益	
固定資産売却益	19,970
その他	2,642
特別利益合計	22,612
特別損失	
投資有価証券売却損	2,124
固定資産除却損	2,078
子会社株式売却損	24,038
特別損失合計	28,240
税金等調整前四半期純利益	254,571
法人税、住民税及び事業税	163,403
法人税等調整額	△41,202
法人税等合計	122,200
四半期純利益	132,371

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間

(自 平成20年04月01日

至 平成20年06月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	254,571
減価償却費	29,294
のれん償却額	32,362
貸倒引当金の増減額(△は減少)	411
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,650
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,218
固定資産売却損益(△は益)	△19,970
固定資産除却損	2,078
子会社株式売却損益(△は益)	24,038
投資有価証券売却損益(△は益)	835
受取利息及び受取配当金	△737
支払利息	19,911
売上債権の増減額(△は増加)	△296,738
たな卸資産の増減額(△は増加)	260,402
仕入債務の増減額(△は減少)	5,203
その他	△35,223
小計	290,310
利息及び配当金の受取額	737
利息の支払額	△31,039
法人税等の支払額	△119,696
営業活動によるキャッシュ・フロー	140,310
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△10,200
有形固定資産の取得による支出	△10,036
有形固定資産の売却による収入	359
投資不動産の売却による収入	46,506
投資有価証券の売却による収入	49,279
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△27,154
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	17,183
貸付けによる支出	△90,193
貸付金の回収による収入	93,521
その他	1,710
投資活動によるキャッシュ・フロー	70,975
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△184,956
長期借入金の返済による支出	△334,748
財務活動によるキャッシュ・フロー	△519,704
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△308,417
現金及び現金同等物の期首残高	1,620,111
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 1,311,693

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

全セグメントの売上高及び営業利益の合計額に占める「健康関連事業」の割合がいずれも90%を超えているため、当四半期連結会計期間においては、記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当四半期連結会計期間において、日本以外の国又は地域に所在する連結子会社はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期連結損益計算書

		前第1四半期連結累計期間 (自平成19年04月01日 至平成19年06月30日)
区分	注記 番号	金額(千円)
売上高		4,521,832
売上原価		1,887,738
売上総利益		2,634,093
販売費及び一般管理費		2,773,636
営業損失(△)		△ 139,542
営業外収益		
受取利息		155
受取賃料		1,214
その他		8,834
営業外収益合計		10,205
営業外費用		
支払利息		13,183
その他		6,780
営業外費用合計		19,963
経常損失(△)		△ 149,300
特別利益		
貸倒引当金戻入額		689
固定資産売却益		2,900
特別利益合計		3,589
特別損失		
固定資産除却損		30
特別損失合計		30
税金等調整前四半期純損失(△)		△ 145,741
法人税、住民税及び事業税		53,047
法人税等調整額		△ 103,732
法人税等合計		△ 50,685
少数株主利益		2,841
四半期純損失(△)		△ 97,896

前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		前第1四半期連結累計期間 (自平成19年04月01日 至平成19年06月30日)
区分	注記 番号	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)		△ 145,741
減価償却費		24,177
のれん償却額		25,563
貸倒引当金の増減額(△は減少)		3,404
賞与引当金の増減額(△は減少)		12,910
返品引当金の増減額(△は減少)		1,183
ポイント引当金の増減額(△は減少)		△ 1,944
支払利息		13,183
有形固定資産売却損益(△は益)		△ 2,900
未払金の増減額(△は減少)		△ 111,246
売上債権の増減額(△は増加)		△ 126,364
たな卸資産の増減額(△は増加)		△ 121,459
仕入債務の増減額(△は減少)		221,249
その他		△ 5,477
小計		△ 213,460
利息及び配当金の受取額		155
利息の支払額		△ 13,887
法人税等の支払額		△ 288,037
営業活動によるキャッシュ・フロー		△ 515,230
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出		△ 110,204
定期預金の解約による収入		41,109
有形固定資産の取得による支出		△ 24,386
有形固定資産の売却による収入		2,800
投資有価証券の取得による支出		△ 3,550
子会社株式の購入による支出		△ 52,000
その他		△ 16,833
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 163,065
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増額		559,805
長期借入れによる収入		70,000
長期借入金の返済による支出		△ 498,794
株式の発行による収入		542
財務活動によるキャッシュ・フロー		131,553
現金及び現金同等物に係る換算差額		315
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△ 546,427
現金及び現金同等物の期首残高		2,252,333
子会社の増加による資金の増加		7,086
現金及び現金同等物の四半期末残高		1,712,992